

報道関係者各位

令和5年8月4日

第1回 舞鶴市部活動地域移行あり方検討会の開催について

市立中学校の生徒及び保護者にとって望ましい部活動環境の構築と中学校教職員の働き方改革を実現するため、全国に先駆けて令和3年度から2年間、国の実践研究に参画し、休日の部活動の段階的な地域移行に向けた取組を進めてきました。今般、部活動の地域移行に向けた課題等について、市民及び有識者等から幅広く意見を聴くことを目的とした「舞鶴市部活動地域移行あり方検討会」を開催します。検討会でのご意見は、今後、部活動地域移行に係る本市の計画策定等の参考として活用してまいります。

※「部活動の地域移行」については次頁参照

記

- 日時 令和5年8月10日（木）午後3時から（2時間程度）
- 場所 舞鶴市役所 別館5階 中会議室
- 検討会の構成
地域スポーツ団体、地域文化芸術団体、学校、保護者、学識経験者から12名を選出
- 当日の主な内容
 - ・中学校部活動の地域移行について概要の説明（事務局）
 - ・舞鶴市のこれまでの取組経過の説明（事務局）
 - ・今後の取組（事務局）
 - ・意見交換
- 傍聴 可能（15名、人数に達した時点で締め切り）
- 今後の予定
年度内に今回含めて3回程度の検討会開催を予定
また、必要に応じて、中学校の部活の顧問の代表や、文化・スポーツ団体の方で構成する



部会を立ち上げ、より実効性ある取組を進める予定

7 参 考

(1) 部活動の地域移行について

国は、少子化や教職員の働き方改革が進むなか、部活動を従前と同じ体制で運営することが困難となっている現状を踏まえ、生徒が将来にわたってスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保するため、学校部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行に向けた環境整備（地域移行）を進めており、令和5年度から令和7年度までの3年間を「改革推進期間」として、地域の実情に応じて可能な限り早期の実現を目指すこととしています。

(2) 舞鶴市における取組について

令和3年度の取組

- ・学校と連携し、柔道、剣道、陸上の地域移行に向けた取組とアンケート
- ・地域移行の取組種目（柔道、剣道、陸上）の各協会・連盟との協力体制づくり
- ・舞鶴市地域運動部活動合同会議を開催し、関係者で国の情報や現状と課題の共有
- ・総合型地域スポーツクラブの確保と連携

※総合型地域スポーツクラブ

子どもから高齢者まで（多世代）、様々なスポーツを愛する人々が（多種目）、初心者からトップレベルまで、それぞれの志向・レベルに合わせて参加できるクラブで、人々が、身近な地域でスポーツを親しむことができるもの

令和4年度の取組

- ・舞鶴市地域運動部活動合同会議を継続開催
- ・柔道、剣道、陸上の地域部活実施継続に加え、ソフトボールを種目追加し、協会と連携
- ・総合型地域スポーツクラブ主体で、生徒が体を動かす楽しさの体験を目指した「基礎部活」を実施
- ・地域移行を見据えた指導者の育成を目的に、スポーツ協会と連携し指導者講習会を開催

令和5年度の取組（あり方検討会以外の取組）

- ・スポーツ庁からの委託事業「実証事業」に参画し、地域移行の取組を継続します。
- ・休日の部活動の地域移行種目をさらに増やす取組を行います。（土日の部活動の練習を受け入れ可能な地域クラブ等を公募。9月から開始予定）

